

平成26年度 第1回FD・SD研修

申込
不要

美浜区の廃校小学校を活用した 教育・研究活動に参加しませんか？

「クリエイティブ・コミュニティ創成拠点・千葉大学」 サテライト・キャンパス 説明・検討会

《話題提供》

鈴木雅之 ・ 石川永子 ・ 山岸輝樹 ・ 縣 拓充
(千葉大学 コミュニティ再生・ケアセンター)

千葉大学では、文部科学省の「地(知)の拠点整備事業」(COC事業)の採択を受け、「クリエイティブ・コミュニティ創成拠点・千葉大学」を形成するため、全学的に地域を志向した取り組みを進めています。

その一環として、平成26年10月より、千葉市美浜区の廃校小学校を利用し、「クリエイティブ・コミュニティ創成拠点・千葉大学」サテライト・キャンパスを設置することが決まっています。このサテライト・キャンパスは、地域での教育・研究・社会貢献活動の拠点として活用していくことを目指しているものです。

そこで、現在のサテライト・キャンパスのプランを報告するとともに、サテライト・キャンパスに持たせるべき機能や設備などについて、意見交換する機会を設けます。合わせて、教職員の方々がここでやりたい活動について、アイデアや要望の聞き取りを行います。

日時 平成26年7月4日(金)

16:10~17:10

会場 アカデミック・リンク・センター
I棟3階 セミナールーム「きわみ」

問い合わせ先: コミュニティ再生・ケアセンター 内線: 4144

大学COC事業とは

自治体等と連携し、全学的に地域を志向した教育・研究・社会貢献を進める大学を支援することで、学内組織が有機的に連携し、「地域のための大学」として全学的に地域再生・活性化に取り組み、教育カリキュラム・教育組織の改革につなげる。それとともに、地域のニーズと大学のシーズの効果的なマッチングによる地域の課題解決、更には地域振興策の立案実施まで視野に入れた取組を進める。

これにより、学生が大学での学びを通して地域の課題等の認識を深め、解決に向けて主体的に行動できる学生を育成するとともに、大学のガバナンス改革や各大学の強みを活かした大学の機能別分化を推進し、地域再生・活性化の拠点となる大学を形成する。